



新しい年を迎えて

平和が戻り幸せ多き年と
なりますように!!

謹んで新年のお慶びを申し上げます。市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

新型コロナウイルス感染症は、感染の波を繰り返しながらいまだ私たちの生活に影響を与え続けています。昨年末には再度の感染急拡大の懸念から「岐阜県医療ひっ迫警戒宣言」が発出され、感染防止対策の強化が呼びかけられました。市民の皆様におかれては、感染防止への取組みと経済活動との両立を模索しながらの気の抜けない一年であったかと思えます。

三年ぶりに開催された夏の風物詩「郡上おどり」「白鳥おどり」「白鳥の拜殿踊り」の会場には、待ちに待ったおどりファンが数多くおいでになり、久しぶりにまちにお囃子と下駄の音が鳴り響きました。コロナ下での開催とはなりましたが、地域、関係団体、そして来場者の皆様のご協力のおかげにより「リアル開催」が叶ったものであり、心から感謝申し上げます。また、こうして皆様の知恵と力を結集するこ

とで、各地でも地域おこしの催事が徐々に再開され、賑わいが戻ってきました。

さらに十一月末には、郡上市の元気を後押しするかのようにより、うれしいお知らせが届きました。ユネスコの無形文化遺産に、「郡上踊り」と明宝の「寒水の掛踊り」を含む全国四十一の民俗芸能が「風流踊り」として登録されたことです。これらの踊りが後世に残すべき貴重なものであることが世界的に認められたものであり、長年にわたり守り受け継いでこられた両保存会をはじめ関係する皆様に敬意を表するものでもあります。この登録を弾みに、地域の伝統芸能の発展と郡上市全体の活性化がより一層促進されることを願います。

末筆となりましたが、昨年はロシアのウクライナ侵攻をはじめ世界各地で紛争の勃発、緊張の高まりがあり、多くの人が日常の安寧を奪われました。今年こそは世界に平和が戻り、すべての人々にとって幸せ多き希望に満ちた年となりますようお祈りし、新年のご挨拶といたします。

郡上市長 日置敏明



新年のご挨拶

春よ、来い

あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、令和五年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より郡上市の発展と議会活動に対し格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼を申し上げます。

いまだ感染拡大が続く新型コロナウイルスの影響により、昨年もまた市民の皆さまにご負担をお願いし続けた一年となりました。

郡上市議会としましては、議会運営が滞ることのないよう感染拡大防止に細心の注意を払いながら活動を行ってまいりましたが、開かれた議会として、市民の皆さまから、より多くの声をお聴きすることの大切さを痛感した年でもありました。

一方で、郡上市にとって明るい話題もありました。その代表となるのが、昨夏、三年ぶりに開催された郡上おどり・白鳥おどり・白鳥の拝殿踊りです。関係各位のご尽力により感染防止対策を徹底した上で開催は、市民の皆さまのみならず、全国の多くのおどりファンの皆さまが待ち望んだ『郡上の夏』との再会であり、『観光立市郡上』復活の狼煙（のぼし）となりました。

さらに『郡上踊』『寒水の掛踊』がユネスコ無形文化遺産に登録される快挙を成し遂げました。両保存会の皆さまをはじめ関係各位のたゆみないご努力に敬意を表しつつ、この世界に誇る郷土・郡上の自然と文化を、若い世代の皆さまが愛着を持って受け継いでいってくださることを願ってやみません。

私の好きな季語に、四季折々の山の表情を表す言葉があります。緑滴る夏の山は【山滴る（したた）】、紅葉に彩られた秋の山は【山装（よそお）つ】、静まり返った冬の山は【山眠る】、そして、厳冬を越え草木が一斉に若芽を吹いて明るくなっていく春の山を【山笑う】というものです。広大な面積の九割を山林が占める郡上市にあって、山はそのものが文化の源であり、市民お一人お一人の人生の舞台装置でもあります。

令和五年、今こそ連綿と紡いできた文化の息吹を取り戻し、暗く静まり返っていたコロナの時代を【山笑う】春にしてまいりましょう。卯年は兔の跳び姿から、飛躍し向上する縁起の良い年であると言えます。市民の皆さまにとって、そして郡上市にとって凡（すべ）てが上向き、笑顔あふれる年でありますことを心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

郡上市議会議長

田代ほろ江